

会議報告書

共同生活支援センタークローバー

会 議 名	令和 7 年度 共同生活支援センタークローバー 地域連携推進会議		
日 時	令和 8 年 2 月 27 日(金) 10:00~11:00		
開催場所	グループホーム クローバー楓 短期入所のリビング		
出席者名	利用者 1 名、利用者家族 1 名、 福祉に知見のある人 2 名、地域の関係者 1 名、施設職員 2 名		
記 録 者	山田	作 成 日	令和 8 年 3 月 3 日

議 題
1. 開会あいさつ 2. 出席者紹介 3. 施設見学 4. 利用者の皆さんの日常生活の様子について 5. ご質問や意見交換 6. 閉会のあいさつ

議 事 内 容
1. 開会のあいさつ ・管理者より、地域連携推進会議の趣旨説明、施設紹介(グループホームと短期入所)、利用者の利用状況、職員人員配置などの説明を行った。
2. 出席者紹介 ・自己紹介を行った。
3. 施設見学 ・グループホーム 1 階と 2 階の見学を行った後に利用者代表の部屋を紹介した。短期入所の見学も行った。
4. 利用者の皆さんの日常生活の様子について ・日常生活の様子 写真にて説明と紹介を行った。 ・食事の献立について 夕食や朝食の時間、献立で気をつけていること、行事の時の食事提供について説明を行った。

会議報告書

- ・服薬確認について

職員が管理していること、職員間で声をかけあって確認していることを説明した。

- ・個別支援について

年に2回、本人、保護者と面談を行っていること。

利用者代表の個別支援計画書に基づき説明を行った。

- ・ヒヤリハットについて

管理者より、事例を1つ取り上げて説明を行った。

5. ご質問や意見交換

- ・グループホームの対応時間ではない時間の利用者対応についての質問

- ・親の高齢化にグループホームはどう対応していくのか

- ・親の思いと利用者本人の思いは違うこと

- ・地域のつながりとはどういうことか

(自治会に入っているかどうか、バザーや地域の防災訓練、市の大掃除など参加しているかどうかなど)

- ・どんな人がグループホームで暮らしているか知ってもらうことは大切であること

- ・近隣の方とあいさつを交わしていくこと

などの意見交換を行った。

6. まとめ

- ・地域連携推進会議で出席者の皆さんからいただいたご意見をもとに、地域とつながっていくためにはどうしたらよいかなど職員で話し合っ決めていく。